

北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体		
北区域安全安心のまちづくり事業(防犯重点対策事業)			北区自治連合協議会・北区		
事業目的	事業内容	活動指標	H28	H29	H30
わいせつ事件や、ひったくりなどの犯罪を減らし、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。	わいせつ事件や、ひったくりなどの犯罪を抑止するため、防犯カメラを設置する。	刑法認知件数	2,108	1,672	1,641
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
◎	防犯カメラを設置することにより犯罪の抑止効果が高まる。	◎	○	警察や地域と連携し、防犯カメラの設置場所を決定するため、犯罪の抑止効果が高いと考えられる。	
○	警察と連携し設置場所を決定することにより、犯罪の発生を抑止する効果がある。	○	警察と連携し設置場所を決定することにより、効率的な設置効果が見込まれる。		
⑤自立発展性	総合評価				
○	市が設置すべき場所と地域が設置したい場所を整理することにより、地域の防犯カメラ設置が推進される。	◎	防犯カメラを設置し、犯罪発生を抑止することにより、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めることができる。		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	区域まちづくり事業とは別事業で、警察と連携しながら、防犯カメラの設置を行っていく。				